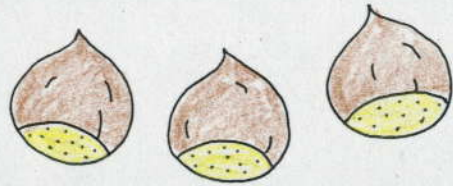


Happy Smile ☺

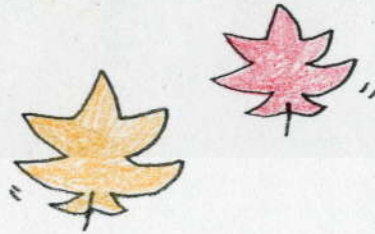
Vol.15



発行：しらがみ歯科

夏も終わり、過ごしやすい季節になってきましたね。
さて今回は「親知らず」についてです。

「親知らず」(智歯)



奥歯のそのまたいらは奥に生える歯。
食事が「かわらなくなり、噛む回数や「減ったなどの影響で日本人のあごは近年小さくなる傾向にあります。
「親知らず」が生えるころには「まわりの歯がすでに生えそろっている」ので、結果的に「親知らず」が生えるスペースが不足する人が増えています。

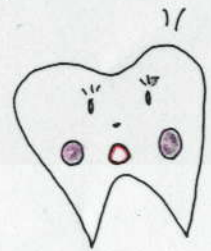
スペースが「足りず」に「親知らず」が「水平に生えたり、傾斜して生えたりすると、痛みや腫れなどのトラブルを引き起こす原因に!



「抜歯」が必要となるケースも多い。

「抜歯」前の注意は?

- 前日は十分な睡眠をとるよう心がけ、疲れをとって体調を整えましょう。
- 食事は軽くすませておきましょう。
- 日頃服用している薬について事前に医師に伝えておきましょう。
- 窮屈でなく、汚れてもかまわない服装で。
- 余裕をもって来院を。



「抜歯」後の注意は?

- 通常、「抜歯」後1日ほど「唾液」に少し「血」が「混じりますが」、心配はいりません。出血が「続く場合は清潔なガーゼや脱脂綿を丸めて傷口を圧迫するよう当て、10分以上「噛んでください」。
- 「麻酔」が「さめると痛みを感じる」ことがあります。痛いときは「はんせす」鎮痛剤を服用してください。
- なるべく「うがい」はしないでください。せっかく「血」が「固まりかけているところ」へ「うがい」をすると「血」が「止まらなくなる」ばかりか、「痛み」が「出たり治りを悪くする原因」になります。
- 「やわらかい」食事に「して刺激物やアルコールは避けましょう」。
- 「夜更かしや過労」は避け、からだにより生活を「心がけましょう」。
- 「三島船台」に入らず「シャワー」程度にしておきましょう。

